

令和5年度 P T A 活動振興功労者表彰について

P T A 活動振興功労者表彰は、P T A 創立75周年に当たり、P T A 活動の振興に顕著な功績のある方を表彰し、P T A の健全な育成と発展に資するものです。特に顕著な功績のある方を文部科学大臣表彰候補として推薦しました。その結果、下記4名とともに、P T A 活動の振興に顕著な功績があると評価され、令和5年度P T A 活動振興功労者表彰に係る被表彰者として受賞することになりました。

1 被表彰団体と主な活動内容等

(1) 被表彰者

栗本 薫（奈良県高等学校P T A 協議会 元副会長）
播島 聰（奈良県高等学校P T A 協議会 元会長）
喜多 洋三（奈良県P T A 協議会 元会長）
前川 真吾（奈良県P T A 協議会 元副会長）

(2) 表彰種別

文部科学大臣表彰（個人）

(3) 被表彰者の主な活動内容

- 栗本 薫（奈良県高等学校P T A 協議会 元副会長）
令和元年末から続くコロナ禍により、各単位P T A の活動が制限される中、自身が所属するP T A の活動及び組織の改善に積極的に取り組んだ。また、奈良県高等学校P T A 協議会の令和2年度理事、令和3年度副会長として会長を補佐し、協議会の各種事業、特に特別支援学校にかかわる事業について統率力、指導力を発揮し、その企画、運営に尽力した。そして、本県高等学校及び特別支援学校のP T A 活動のために数々の功績を残している。
- 播島 聰（奈良県高等学校P T A 協議会 元会長）
令和元年末から全世界を襲ったコロナ禍により、各単位P T A の活動が制限される中、奈良県高等学校P T A 協議会の令和2年度会計、令和3年度会長として、運営が難しい中、協議会の各種事業について統率力、指導力を発揮して、その企画、運営に尽力し、数々の功績を残した。また、奈良県高等学校P T A 協議会だけでなく、奈良県社会教育委員や奈良県いじめ対策連絡協議会委員、「地域と共にある学校づくり」推進委員なども兼務し、学校教育や地域教育にも貢献した。
- 喜多 洋三（奈良県P T A 協議会 元会長）
自ら各市町村を回り、各市町村教育長と対談し、その内容を奈良県P T A 協議会広報紙に掲載するなど、精力的に奈良県P T A 協議会長としての任を務めた。また、奈良県P T A 協議会だけではなく、自身の地元である単位P T A や町・郡P T A の会長を務めるなど、県内P T A 活動に多大な貢献を果たした。現在も指導的役割を果たし、奈良県の就学前から高等学校の子どもたちの教育活動改善に向け、尽力している。
- 前川 真吾（奈良県P T A 協議会 元副会長）
奈良県P T A 協議会副会長及び理事として、県内P T A 活動に多大な貢献を果たすとともに、橿原市P T A 連合会長として、奈良県P T A 協議会と市P T A 連合会とのパイプ役となり、橿原市P T A 連合会の発展にも寄与した。とりわけ、県内P T A 関係者との連携強化に貢献するとともに、指導的役割を果たした。

2 表彰式

- 栗本 薫・播島 聰
第72回 全国高等学校P T A 連合会大会 宮城大会にて表彰
日 時 令和5年8月25日（金）
場 所 カメイアリーナ仙台（宮城県仙台市）
- 喜多 洋三・前川 真吾
令和5年度 日本P T A 全国協議会 年次表彰式にて表彰
日 時 令和5年11月24日（金）
場 所 ホテルニューオータニ（東京都千代田区）